

令和7年度 いなべ市立治田こども園 自己評価

No.	評価項目	評価
1	保育理念・方針・目標を全職員が理解・共有し、園運営や日々の保育に活かしているか。	できている
2	職員の役割分担や責任範囲が明確で、共通理解が図られているか。	できている
3	保育内容や課題について職員間で定期的に話し合い・情報共有をしているか。	できている
4	実習生や新人職員への研修・育成体制が整備され、積極的に実施されているか。	努力が必要
5	職員の労働環境や健康に配慮し、必要に応じて改善しているか。	できている
6	職員間は風通しの良い、相談しやすい雰囲気、年齢や経験にかかわらず、意見が言える職場であるか。	できている
7	保育課程・指導計画は子どもの発達・興味・地域性等を考慮して作成されているか。	できている
8	計画や記録、行事等について定期的に評価・見直しを行い、改善に生かしているか。	努力が必要
9	気になる子や障害児への配慮・支援が計画的かつ全職員の共通理解のもと実施されているか。	努力が必要
10	幅広い多様性（文化的背景、性別、外国籍など）の配慮について、職員全体で意識の向上を図っているか。	できている
11	子どもの健康・安全（視診、感染症対策、アレルギー、SIDS、事故防止等）に十分配慮しているか。	できている
12	年齢や発達段階ごとの配慮（乳児、1～2歳、3歳以上等）を実践し、記録や話し合いで共有しているか。	できている
13	子どもの自主性や主体的な遊び、生活習慣の育成、情緒の安定、表現力、対人関係など多様な発達領域に配慮しているか。	できている
14	保育室や園庭、玩具・遊具・教材など、子どもの発達と安全に配慮した環境づくりがなされているか。	できている
15	保護者との連絡や面談、保育内容や子どもの様子についての情報共有・相談対応が適切に行われているか。	できている
16	開かれたこども園とし、保護者のニーズに合わせた十分な情報提供（翻訳対応、デジタルツールの活用等）に取り組んでいるか。	できている
17	地域との連携（行事、情報提供、交流等）や地域資源の活用に取り組んでいるか。	できている
18	各種マニュアルや規程（緊急時、個人情報保護、苦情対応等）の整備・見直しを行い、職員の共通理解を図っているか。	できている
19	保育記録・健康記録等、書類の整備・保存・個人情報管理が適切に行われているか。	できている
20	職員の資質向上のため、定期的な研修や研究活動・事例共有を実施し、保育実践に反映しているか。	できている
21	上記の項目全体について、定期的に自己評価を行い、その結果をもとに具体的な改善策を計画・実施しているか。	努力が必要

【気づきとふりかえり】（自己評価の結果から見えた強み・課題、今後の改善計画や取組方針などを記入）

個々の職員はそれぞれ子どもの理解に努め子どもの発達・興味に合わせた取り組みをしているが、職員間での共有や改善をこまめに行うようにし、保育に活かしていく。